



2023.7.20

郡山市立 日和田小学校 NEWS LETTER

文責 関 忠昭 Vol. 4

* 7月 * (文月:「七夕」星に願いを…)

子どもたちが七夕飾りに込めた願い。夢が詰まった短冊を眺めながら、「私たちはこうした夢を叶えるお手伝いをしている…」そんな思いを新たにしました。

全校

箏・歴史・俳句 地域学校協働活動

6月は、たくさんの地域の方の協力による授業が行われました。

- ◆ 3年生「日和田の歴史」
(講師:岡田峰幸 様)
- ◆ 1～4年生「俳句教室」
(講師:郡山ホトトギス会 3名)
- ◆ 5・6年生「箏教室」
(講師:後藤札子 様ほか3名)

地域の方々のお力をお借りすることで、より質の高い教育と豊かな経験を創出しています。※「箏教室の様子」(動画あり)は本校noteのページをご覧ください。ここからアクセス



箏教室



歴史学習



俳句教室



Pick Up 七夕飾り



(前 伊藤校長先生からいただいた笹の葉に願いを)

楽しかった 水泳学習

全校



6月6日にプール開きを行い水泳学習がスタートしました。天候不順が続き、なかなかプールを使用できる条件(水温・気温)が整わず、限られた期間しか使えなかったが、それでも子どもたちは、プールでの活動を楽しんでいました。特に、授業終わりの楽しみ「自由時間」には、子どもたちが元気にはしゃぐ声がこだましていました。

郷土を学ぶ体験学習

4年



7月11日(火)4年生が高倉小の子どもたちと一緒に「見学学習」に出かけました。午前中は「堀口浄水場」と「河内クリーンセンター」で施設内を見学しながら、私たちの生活を支える仕事の苦労や工夫について学びました。午後には「ふれあい科学館」を訪れ、宇宙や科学に関する展示や体験を楽しみました。

Rst

A I 時代に求められる重要な力 ※ 詳細は裏面参照 「リーディングスキルテスト」に挑戦

* 「サンプル問題」に挑戦してみてください
次の文を読みなさい。

アミラーゼという酵素はグルコースがつながってできたデンプンを分解するが、同じグルコースからできていても、形が違うセルロースは分解できない。

問) この文脈において、以下の文中の空欄にあてはまる最も適当なものを選択肢のうちから1つ選びなさい。

セルロースは()と形が違う。

- (A) デンプン (B) アミラーゼ
- (C) グルコース (D) 酵素

※ 正解と中・高生の正答率は、裏面に掲載
(出典: 国立情報学研究所「RSTの実例と結果」)

私たちはAIに勝てるか

表面で紹介した「リーディングスキルテスト」を開発された新井教授は、ロボットは東大に合格できるかという「東ロボくん」プロジェクトで知られる日本のAI研究の第一人者です。東ロボくんは、通称 MARCH (明治、青山、立教などの大学) の一部学科の模試ではA判定(合格率80%)を得ながら、東大合格は断念しました。AIは文章の読解が極端に苦手であることが原因でした。

ところが、子どもたちの読解の仕方はAIに似ているといえます。「全国学力学習状況調査」でも、基礎はできて活用能力に課題があるという状況が何年も続いています。その原因の一つに、問題を読み解くことができないこと「読解力不足」が挙げられています。

今後、AIによる労働代替が進み、多くの仕事が行われると予想される近未来の社会において、人が活躍の場を確保するために、「読解力」は極めて重要な力になると考えられます。

「基本の読みとか論理的推論ができない子は、いくら知識を教えても、それを整合的に使えるようにはなりません。AIの進化により急速に変化していく社会では、『読める』かどうかは、人生を大きく左右することになります。」と新井先生は警告しています。AIの進化が、私たちに大切なことを教えてくれました。経済産業省は「AIの進化による産業構造の変革は、私たちの想像を遥かに上回るスピードで進展する。」と予測しています。2020年の大学入試制度改革・学習指導要領改訂も、そうした予測困難な社会を生きる子どもたちに必要な力をつけていくためのものです。私たちの意識改革と指導の改善が急務であることを、改めて痛感させられました。

教育関連 Topics

解答

リーディングスキルテストの正解



表面のリーディングスキルテストの正解は「A」です。この問題を受検した中・高生の正答率の低さは、右の表の通り驚くべきものでした。時間に余裕のある夏休み中は、「読む力」の基礎となる読書に取り組みたいですね。

	中学校		高校
	公立	中高一貫	公立
A	9%	27%	33%
B	29%	40%	57%
C	53%	27%	8%
D	9%	6%	2%

(中・高生の正答率)

コラム Column

財務省は、新紙幣を2024年をめどに発行すると発表。新1万円札には「日本資本主義の父」渋沢栄一が選ばれました。1984年以降、長く1万円札の顔だった福沢諭吉は、「天は人の上に人を造らず……」※1の一節で有名ですが、正しいものを追い求める彼は、著書『学問のススメ』の中で身分や貧富の差など世の中の不条理を訴え、当時としては驚異的な70万部を売り上げ、民衆から大きな支持を受けました。(※1 この言葉は『アメリカ独立宣言』からの引用で、諭吉オリジナルの言葉ではない) しかし、そんな正義感の強い諭吉も「自分の娘は土族に嫁にやりたい…」と言っていたというから何とも滑稽な話です。実際に娘の結婚に際して、「身分違い」を理由に猛反対し、結婚をやめさせてしまったそうです。娘を思う複雑な親心……と

明治維新、時代の大きな転換期。理想と現実の狭間で揺れ動く当時の人々の心の中を、彼の言動に垣間見ることができま

す。と同時に、「人間の心の中に潜む差別や偏見は、容易に拭き去ることはできない」ということを、諭吉自らが証明しているようにも思えます。世の中の不条理を訴えた諭吉は、自らの心の中の不条理をどうとらえたのでしょうか。娘の「幸せ」を考えたとき、彼が描いた理想の世の中にはなかった別の要因が見えてきたのかもしれませんが。諭吉の強い信念を曲げさせたものは何なのか…。それは、激動の時代を生きた彼らから、平和な今を生きる私たちへの宿題なのかもしれません。



アサガオの成長

09

8・9月の行事予定

- *8月*
- 25日(金) 2学期始業式 (B案4校時)
- 27日(日) PTA 奉仕作業(予備日9/3)
- 29日(火)~31日(木) 発育測定
- *9月*
- 8日(金) 見学学習 (1・3年)
- コミュニティ放射線学習(6年)
- 13日(水) 授業参観
- 18日(月) 敬老の日
- 20日(水)・21日(木) 宿泊学習(5年)
- 26日(火) 交通安全教室
- 27日(水) 全校集会(吹奏楽部壮行会)
- クラブ活動(3年生見学)

*** お弁当の日 ***
9月8日(金)・20日(水)

